

第2章 加入を促す

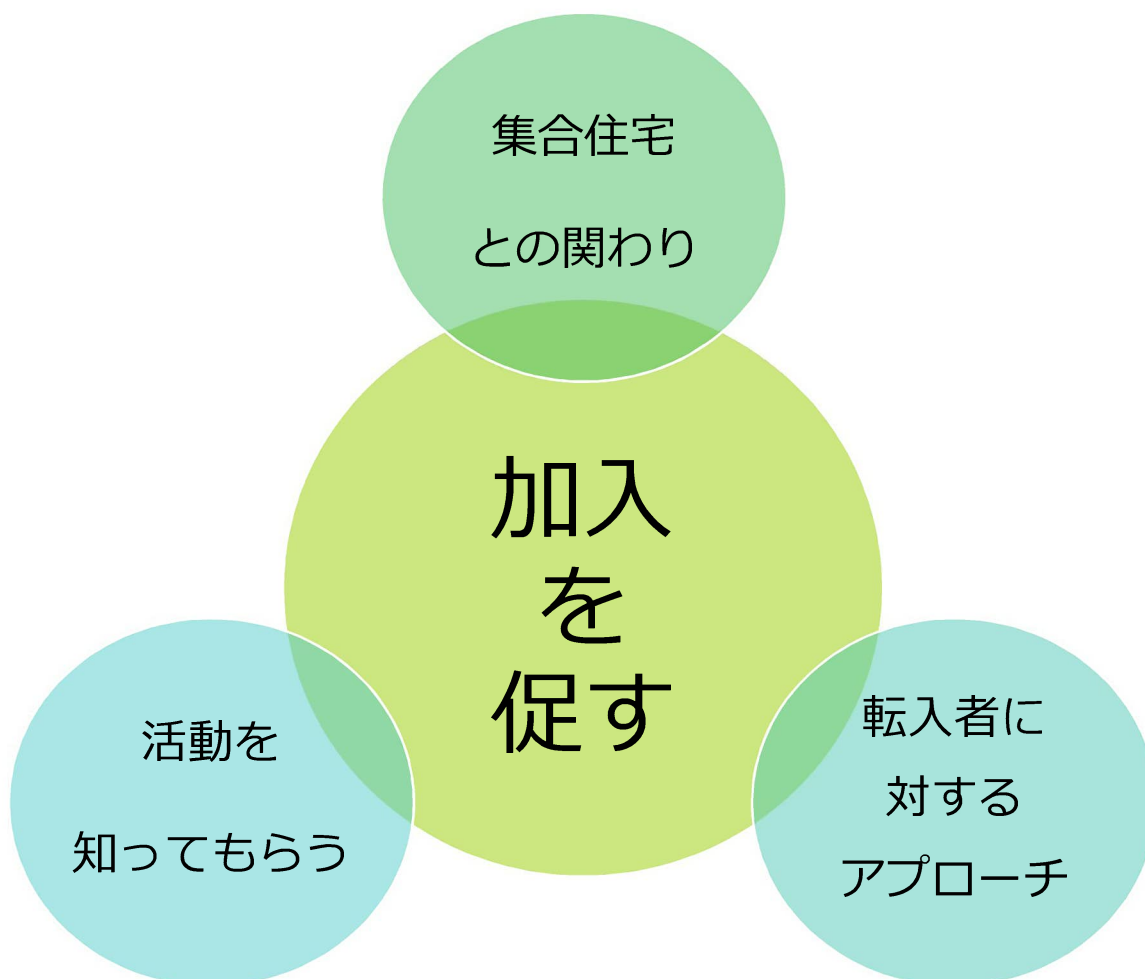
自治町会加入率の低下に関する悩み

- ▷ 自治町会加入率が50%を下回っている。
- ▷ 自治町会に加入するメリットや存在意義が明確でない。
- ▷ 高齢を理由に退会してしまう。



ヒント

戸建住宅や集合住宅の建築などのタイミングを捉え、自治町会の存在や活動内容を知ってもらうことで、新たな加入につなげる。



集合住宅 との関わり

新たに集合住宅が建設されるときは、入居者への加入案内や会費の取りまとめなどについて、事業者と事前相談しておくことで、入居者との関係づくりもスムーズにいくのでは？

事例 大手不動産業者と覚書を締結（新小岩地区・新小岩第三自治会）

JR沿線の大規模集合住宅2棟について、建築が計画された段階から、それぞれの事業者と話し合いを行ったことで自治会加入につなげた。



大手不動産業者が関わる集合住宅は、加入世帯の増加が期待できるため、機を捉えて協議を行った。



- ▶ 会費の減額や納付時期に柔軟に対応することも検討する。
- ▶ 加入は任意であり、強制ではないことに留意する。



事業者が自治会費を取りまとめ一括加入した賃貸棟（100戸）▶

- ▲ 入居者で自治会に加入するための組織をつくることについて、大手不動産業者と自治会で「覚書」を取り交わした分譲マンション（268戸）

参考資料 P.29 集合住宅コミュニティ形成協議の流れ

問検委員の地元での取組

【お花茶屋地区・お花茶屋町会】



基礎工事が始まったマンションで、商店街の交通規制などを事業者と話し合う中で関係性ができた。町会加入を持ち掛けたところ、オーナーからの承諾を得られた。

駅前商店街にある一括加入したマンション（左）
加入予定の工事中的の建物（右）▶



【高砂地区・高砂一丁目町会】



規模が小さいマンションでは、役員に就くことを居住者に無理強いないことで、安定的な会費収入につながっている。

転入者に対するアプローチ

自治町会域に引越してきた方と早い段階で顔見知りの関係をつくることで、自治町会への加入がスムーズに進むこともあるのでは？

事例 奥戸地区詳細地図の配付（奥戸地区・奥戸町会他）

転入者などの新規町会員に対して、地域の暮らしに馴染んでもらうため、地元の商店や診療所などを載せた地図を渡している。



転入者への利便につながればと、奥戸地区3町会で協力して詳細図を作成している。



- ▶ 地図の改訂は大変な作業だが、暮らしに「あると便利」を配布している。
- ▶ 地域に根差した活動に取り組んでいることを新規町会員にPRしている。
- ▶ 大手企業からの協賛が難しくなっているが、費用を広告料で賄っている。

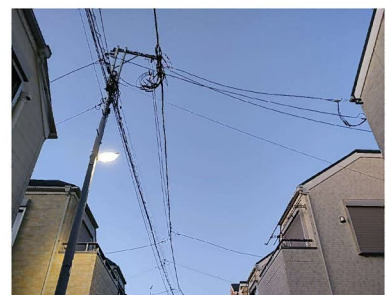
問検委員の地元での取組

【水元地区・水元下手町会】



新築戸建ての転入者に対して、町会が私道防犯灯を設置できることや維持管理に関わっていることなど、地域の防犯を担っていることを伝えている。

分譲戸建て住宅の街区に設置した私道防犯灯▶



活動を
知ってもらおう

長く住んでいても「住まいの自治町会が分からない」「活動内容を知らない」人も多い。地域の諸問題に対する地道な取組を知ってもらうことも大切では？

事例 堀八だよりの発行（南綾瀬地区・堀切八丁目町会）

町会加入率が50%を下回ったことに危機感を持ち、地域住民に町会活動を知ってもらうために「堀八だより」（年2回）を復刊した。



定例総会や会計報告を掲載して活動の透明性を伝えるほか、地域のよもやま話で楽しく読んでもらえる工夫をしている。

町内の掲示板 いくつある？ 何処にあるか探してみよう

皆さん、八丁目町内の道路の端などに立っている町会の掲示板を知っていますか？ イベント・行事などいろいろな情報を掲示しているものですが、雨などで掲示して直刺しているもの・破れたり・読めなくなっているもの・風でひらひら揺れていたり、どうしようもない状態を見て、その前を通る度に何とかすればと思っただけの人がいます。

それが今、ガラス扉付きのものに全て新しくなったのに気が付きましたか？ 今後は、掲示物が飛ばされたり濡れたりなどすることなく安心して内容を読むことが出来るようになりますので注視して見て参考にしてください。

さて、皆さんは広い八丁目に掲示板がいくつあるか知っていますか？ 現在十五の掲示板がありますが、現状この数が多いのか少ないのか分かりませんが、ちよつと気にして歩いてみると、道路脇に立っていたり、塀にかかっていたり、植え込みの中にあつたりと色々な場所にあるのに気が付きます。折角なので、全部探してもらつてもいいですね。散歩がてら又はウォークラリーのように十五個を探し回ると面白いかも知れません。一人でもお友達と一緒に、八丁目の隅々まで探して楽しんでください。全て見つけられれば、やり切った達成感や満足感があるかもしれません。夜には皆で探し回つたときの感想を！

町会内の十五の掲示板的場所をすらすら云えるのもちよつと自慢できるかも！（役員のリョ記）

- ▶ 各事業部が記事を寄せて、紙面づくりが得意な役員が取りまとめ、それぞれが協力することで役員の間にもつながった。
- ▶ 町会掲示板のことを記事にして、実際に見てもらおうきっかけとした。
- ▶ 季節の花々や道歩きの記事で地域の魅力をPRしている。
- ▶ 我が家のペット紹介など、地域住民も参加している。

問検委員の地元での取組

【新小岩地区・新小岩第三自治会】



小学生の安全・安心を守るため、自治会が通学路に防犯カメラを設置・管理していることを住民に広くPRできると良い。



【水元地区・水元下手町会】



「ふれあい交流の輪が広がる、地域への愛着が深まる」、「地域に密着した情報が得られる」、「安全・安心なまちづくりに貢献できる」、「個人では解決できない地域の諸問題に取り組むことができる」4つのメリットを組長会議で共有し、各戸対応に臨んでいる。

【西水元地区・西水元猿中町会】



「もしも町会がなかったら…」という視点は、地域清掃や地域の安全・安心を守る取組を行っている自治町会の存在意義を知ってもらう上で重要だと思う。

名古屋市の町内会・自治会PR動画

「もしも町内会がなくなったら…」



ふだんの暮らしに自治町会がどのように関わっているのか、“パラパラ漫画”を用いて、わかりやすく伝えたPR動画を公開している。

自治町会活動を知らない世代に対し、漫画や動画を活用して自治町会の意義などをPRすることも効果的である。

町内会・自治会PR動画「もしも町内会がなくなったら…」▶

<https://www.city.nagoya.jp/sportsshimin/page/0000133897.html>



地域振興課の発行物も活用する

区では、区役所や区民事務所で転入手続きをした方に対して、リーフレットを渡している。地域振興課で加入希望を受けたときは、お住まいの地域の自治町会に取次ぎしている。

各地域において新規加入のお誘いをするときのツールとしても活用できる。

自治町会加入促進リーフレット

